

[標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H26 首都直下地震時における道路啓開に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、首都直下地震時に車両の渋滞や道路施設等の被災により道路の通行が困難な状況が想定されるため、道路啓開計画を検討する上で必要となる被災リスク等を想定し、優先啓開路線の設定、啓開に必要な資機材や人員の配備、関係機関との連携等について、具体性を持った計画とするために必要な調査検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成26年 7月24日
契 約 業 者 名	(一財) 国土技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-12-1
契 約 金 額	¥14,990,400円 (税込み)
予 定 価 格	¥14,990,400円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 一般財団法人 国土技術研究センターは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、一般財団法人 国土技術研究センターと契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 ( 自 )	平成26年7月25日
履 行 期 間 ( 至 )	平成27年3月20日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

### 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。